科目名	設計演習１							年度	2025
英語科目名	Architectural Design Studio 1							学期	後期
学科・学年	建築設計科　１年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	丸山　尚子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		

【科目の目的】

・住み手のキャラクターや新たなライフスタイルの物語を設定することができる
・周辺環境や各自が設定した物語と関係付けた空間を構想し、各種図面や模型などに表現することができる
・プレゼンテーションシートを作成し、講評会で他者に向かって建築提案をプレゼンテーションすることができる

【科目の概要】

木造一戸建て住宅の設計課題を通して、住宅の平面計画や断面計画を思考し、建築物としてA3の提案書にまとめる
また、自分の提案を他者に伝えるためにプレゼンテーションを行う

【到達目標】

A. 敷地と周辺環境の特徴を観察し、住み手のキャラクターやライフスタイルの物語を設定できる
B. 具体的な空間を構想し、敷地図、各階平面図、断面図、立面図を描き、模型をつくることができる
C. 他者に向かって自分のアイディアや提案をプレゼンテーションすることができる

【授業の注意点】

評価は出席状況や提出状況と成果物をルーブリックにもとづいて行い、講評会においても評価を行う。
学生による自己評価及び相互評価も実施し、評価に勘案する。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル３ 優れている		レベル２ ふつう		レベル１ 要努力
到達目標 A	敷地と周辺環境の本質的特徴を抽出でき、住み手やライフスタイルに関する興味深い物語を設定できる		敷地と周辺環境の特徴を抽出でき住み手やライフスタイルに関する物語を設定できる		敷地と周辺環境の特徴を抽出できず、住み手やライフスタイルに関する物語を設定することに興味がない
到達目標 B	設定条件から興味深い空間を構想し、各種図面や模型やCG動画などで、熱意ある制作物をつくることができる		設定条件から空間を構想し、各種図面や模型で、制作物をつくることができる		設定条件から空間を構想できず、各種図面や模型で、制作物をつくることができていない
到達目標 C	他者に向かって理論的に順序良く、魅力的なプレゼンテーションをすることができる		他者に向かって理論的にプレゼンテーションをすることができる		他者に向かって理論的に自分のアイディアをプレゼンテーションする気力がない

【教科書】

『建築デザイン製図』学芸出版社

【参考資料】

資料プリント

【成績の評価方法・評価基準】

毎回の授業への取り組み姿勢、出席状況、成果品等で評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	設計演習１	年度	2025
英語表記	Architectural Design Studio 1	学期	後期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	科目概要説明 住宅課題説明	科目の目的・内容を理解している	1	科目概要	科目の目的・内容を理解している	2	
			2	授業方法	他科目との関連や授業実施方法を理解している		
			3	課題主旨	敷地、設計条件、課題の到達目標を理解している		
2	敷地見学	敷地と周辺環境 を見学しその特徴を理解している	1	敷地の観察	敷地の特徴をよく観察する	2	
			2	周辺環境の観察	周辺環境の特徴をよく観察する		
			3	サーベイ	サーベイシートをまとめる		
3	エスキス１	コンセプトの模索	1	設計の条件設定	住み手や住まい方等、設計の条件を設定する	2	
			2	ゾーニング	適正寸法で条件に沿ったゾーニングを考える		
			3	スタディ模型	1/100敷地模型にスタディ模型をつくる		
4	エスキス２	コンセプトの決定	1	設計の条件設定	住み手や住まい方等、設計の条件を設定する	2	
			2	ゾーニング	適正寸法で条件に沿ったゾーニングを考える		
			3	スタディ模型	1/100敷地模型にスタディ模型をつくる		
5	エスキス３	空間の模索	1	平面図スタディ	適正寸法で1/50平面図を描いて設計案を考える	2	
			2	断面図スタディ	適正寸法で1/50断面図を描いて設計案を考える		
			3	スタディ模型	1/100敷地模型にスタディ模型をつく		
6	エスキス４	空間の模索	1	平面図スタディ	適正寸法で1/50平面図を描いて設計案を考える	2	
			2	断面図スタディ	適正寸法で1/50断面図を描いて設計案を考える		
			3	スタディ模型	1/100敷地模型にスタディ模型をつく		
7	中間発表	決定した設計案 をプレゼンする	1	平面図と断面図	1/50平面図と1/50断面図を描いて持参する	2	
			2	スタディ模型	1/100スタディ模型をつくり持参する		
			3	プレゼンと改善点	グループで発表し合い改善点を発見する		
8	平面図	１階平面図兼敷地図を描く	1	CAD図面の作成	CADで1/50の１階平面図兼敷地図を描く	2	
			2	CAD図面の点検	図面が正しく描けているかチェックを受ける		
			3	敷地の模型の作成	1/50のプレゼン模型をつくる（敷地）		
9		２階平面図を描く	1	CAD図面の作成	CADで1/50の２階平面図兼敷地図を描く	2	
			2	CAD図面の点検	図面が正しく描けているかチェックを受ける		
			3	敷地の模型の作成	1/50のプレゼン模型をつくる（敷地）		
10	断面図	断面図を描く	1	CAD図面の作成	CADで1/50の断面図を描く	2	
			2	CAD図面の点検	図面が正しく描けているかチェックを受ける		
			3	敷地の模型の作成	1/50のプレゼン模型をつくる（床）		
11	立面図	立面図を描く	1	CAD図面の作成	CADで1/50の立面図を描く	2	
			2	CAD図面の点検	図面が正しく描けているかチェックを受ける		
			3	敷地の模型の作成	1/50のプレゼン模型をつくる（壁・屋根）		
12	ダイアグラム	ダイアグラムを描く	1	ダイアグラムの作成	設計コンセプトを示すダイアグラムを描く	2	
			2	ダイアグラムの点検	ダイアグラムが適切かチェックを受ける		
			3	模型の完成	1/50のプレゼン模型を完成させる		
13	プレゼンシート	プレゼンシートを構成する	1	模型写真の撮影	外観・内観の模型写真のチェックを受ける	2	
			2	設計主旨文の校正	設計主旨文のチェックを受ける		
			3	シート構成	模型写真、図面、ダイアグラム等を構成する		
14	完成・提出	プレゼンシートを完成する	1	シート構成の点検	シートの内容物のチェックを受ける	2	
			2	最終手直し	シート表現の手直しをする		
			3	提出	プレゼンシートのデータを提出する		
15	講評会	発表と講評	1	プレゼン	プレゼンシートと模型で発表する	2	
			2	質疑応答	質疑応答をし講評を受ける		
			3	他者の作品への興味	他者の作品にも興味を持ち傾聴する		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等